

#03
基本型
実習・課題内容
2022 年度 / プログラミング及び実習 III

角川裕次

龍谷大学 先端理工学部

課題・実習の提出先: manaba 「レポート」

manaba「レポート」の今回の提出先へ提出のこと

注意

- ファイル名は指定の通りにすること
- ファイル形式は指定の通りにすること
- 守られていない場合は採点しない場合がある
(採点作業の軽減への協力を宜しく)

実習・課題: 提出物のファイル形式に関する一般的注意

C 言語ソースコード (プログラムコード)

- ファイル形式: C ソースファイル (.c; ファイルそのもの)
- (不可: スクリーンショット画像や Word に流し込んだものなど)

実行結果スクリーンショット画像

- ファイル形式: 画像ファイル形式 (.jpeg や .png など)
- スクリーンショット取得ツールを使用のこと.
- (不可: デジカメによるディスプレイ撮影画像)

考察文章: プログラム及び実行結果に対する説明と考察

- ファイル形式: テキストファイル (.txt)
- 指定文字数以上の「説明と考察」を書くこと.
- 講義で学んだ C 言語の機能とからめて説明
- (不可: Word や PDF など)
- (不可: ソースコードの「朗読」. 「朗読」は説明や考察でない)

実習

p.203, List 7-6 (ビット単位の論理演算)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j03a.c (C 言語ソースコード)
- j03a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j03a.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.217, List 7-11 (距離)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

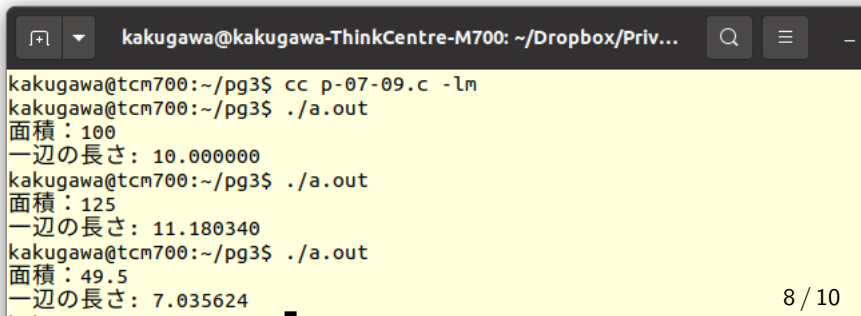
- j03b.c (C 言語ソースコード)
- j03b (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j03b.txt (説明と考察 300 文字以上),

課題

p.217, 演習 7-9

実数値の面積を読み込んで、その面積を持つ正方形の一辺の長さを求めるプログラムを作成せよ

■ main 関数も作成して動作確認

A terminal window with a dark title bar and a light yellow background. The title bar contains a window icon, a dropdown arrow, the text 'kakugawa@kakugawa-ThinkCentre-M700: ~/Dropbox/Priv...', a search icon, a hamburger menu icon, and a close icon. The terminal shows three separate runs of a program. Each run consists of a compilation command 'cc p-07-09.c -lm' and an execution command './a.out'. The output for each run shows the area and the side length of a square.

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ cc p-07-09.c -lm
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
面積：100
一辺の長さ：10.000000
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
面積：125
一辺の長さ：11.180340
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
面積：49.5
一辺の長さ：7.035624
```


課題 (説明のつづき)

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- k03a.c (C 言語ソースコード)
- k03a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- k03a.txt (説明と考察 400 文字以上),

ヒント: ソースファイルの超大雑把な構造

```
ヘッダをインクルード
double hen(double menseki) {
    計算して結果を返す;
}
int main(void) {
    変数宣言;
    面積の値を読み込む;
    関数 hen を呼び出す;
    結果を表示;
    return 0;
}
```

おわり